

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	1 公共土木施設災害復旧費	1 道路橋りょう災害復旧費	121001 災害復旧事業(道路橋りょう施設)

事務事業名	災害復旧事業(道路橋りょう施設)	事務事業の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	------------------	---------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2. 対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した道路橋りょう

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1. この事務事業を開始した背景

2. 事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円		584,562,000	
		地 方 債	円	60,200,000	137,180,000	
		その他(使用料等)	円	104,421,000	2,179,904	
		一 般 財 源	円	38,124,131	61,337,607	
		事業費計 (A)	円	202,745,131	785,259,511	
	人件費	正職員従事人数	人	3	3	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円	202,745,131	785,259,511		
活 動 指 標		被災した路線		13	14	
		被災した橋梁		4	5	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
道路橋りょう施設災害復旧事業債	円	60,200,000	32,780,000	
備考資金組合納付金還付金	円	104,421,000		
鉄屑売払代	円		2,179,904	
道路橋りょう施設災害復旧事業国庫補助金－H28繰越	円		584,562,000	
道路橋りょう施設災害復旧事業債－H28繰越	円		104,400,000	
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

○歳入

1 特定財源の内訳

(1)道路橋りょう施設災害復旧費補助金-H28繰越	584,562,000 円	国・道支出金
(2)道路橋りょう施設災害復旧事業債-H28繰越	104,400,000 円	地方債
(3)道路橋りょう施設災害復旧事業債	32,780,000 円	地方債
(4)鉄屑売払代	2,179,904 円	その他

国・道支出金 計 584,562,000 円

地方債 計 137,180,000 円

その他 計 2,179,904 円

特財 計 723,921,904 円

事務事業の成果に関する説明

○歳出

2 災害復旧事業(道路橋りょう施設)に要した経費 785,259,511 円

- | | | |
|----------------------------------|----|---------------|
| (1) 旅費 | | 300,490 円 |
| ・ 災害復旧協議(北海道庁) | 5件 | 113,250 円 |
| ・ 災害復旧工場検査 | 6件 | 187,240 円 |
| (2) 需用費 | | 1,000 円 |
| ・ 登記事務印紙代 | | 1,000 円 |
| (3) 委託料 | | 37,788,101 円 |
| ・ 芽室町管内橋梁災害復旧工事積算資料作成(H28繰越) | | 1,436,400 円 |
| ・ 向井橋災害復旧工事積算資料作成(H28繰越) | | 2,710,800 円 |
| ・ 新美生二十一号線災害復旧調査設計委託 | | 6,415,200 円 |
| ・ 災害復旧調査設計委託 | | 8,780,400 円 |
| ・ 災害応急復旧業務 | | 17,748,918 円 |
| ・ 道路清掃業務(災害復旧) | | 696,383 円 |
| (4) 工事請負費 | | 746,548,920 円 |
| (国庫補助金 対象工事) | | |
| ・ 上美生五線道路災害復旧工事(H28繰越) | | 9,093,600 円 |
| ・ 上美生十九号線①道路災害復旧工事(H28繰越) | | 2,386,800 円 |
| ・ 上美生十九号線②道路災害復旧工事(H28繰越) | | 26,362,800 円 |
| ・ 伏美雄馬別線道路災害復旧工事(H28繰越) | | 14,277,600 円 |
| ・ 伏美線道路災害復旧工事(H28繰越) | | 6,480,000 円 |
| ・ 町道芽室御影線上芽室橋災害復旧工事(H28繰越) | | 254,070,000 円 |
| ・ 町道芽室西三十号線西芽室橋災害復旧工事(H28繰越) | | 160,228,800 円 |
| ・ 町道日進線日進橋災害復旧工事(H28繰越) | | 133,466,400 円 |
| ・ 町道上美生線西伏美橋災害復旧工事(H28繰越) | | 82,976,400 円 |
| (町単独 対象工事) | | |
| ・ 上美生十九号線②道路災害復旧工事その2(H28繰越) | | 528,120 円 |
| ・ 町道西芽室西三十号線西芽室橋災害復旧工事その2(H28繰越) | | 12,852,000 円 |
| ・ 町道芽室御影線上芽室橋災害復旧工事その2(H28繰越) | | 4,946,400 円 |
| ・ 町道上美生線西伏美橋災害復旧工事その2(H28繰越) | | 4,892,400 円 |
| ・ 町道日進線日進橋災害復旧工事その2(H29予算) | | 1,296,000 円 |
| ・ 雄馬別八千代線向井橋災害復旧工事 | | 32,691,600 円 |
| (5) 補償補填及び賠償金 | | 621,000 円 |
| ・ 上美生十九号線②道路災害復旧工事に伴う立木補償 | | 621,000 円 |

建設事業等の説明 (単位：円)						
事業（工事）名 及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				備 考
		国道支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
【町単独費 対象委託】						
芽室町管内橋梁災害復旧工事 積算資料作成（H28繰越） 上芽室橋ほか3橋	1,436,400				1,436,400	一般財団法人北海道建設技術センター H29.4.24～H30.3.15
向井橋災害復旧工事 積算資料作成（H28繰越） 向井橋	2,710,800				2,710,800	一般財団法人北海道建設技術センター H29.4.24～H30.3.15
新美生二十一号線 災害復旧調査設計委託 新美生二十一号線	6,415,200				6,415,200	太平洋総合 コンサルタント(株) H29.9.4～H30.3.20
災害復旧調査設計委託 中美生橋ほか1橋	8,780,400				8,780,400	(株)開発工営社 H29.6.26～H30.3.20
平成29年10月分 災害応急復旧業務	11,746,948				11,746,948	芽室町維持修繕 協同組合
平成30年3月分 災害応急復旧業務	6,001,970				6,001,970	芽室町維持修繕 協同組合
芽室御影線道路清掃 業務（災害復旧）	206,841				206,841	(株)北海道エコシス H29.9.28～H29.10.31
伏美雄馬別線道路横 断管清掃業務 （災害復旧）	489,542				489,542	(株)北海道エコシス H29.11.20～H29.12.15
【国庫補助金 対象工事】						
上美生五線道路災害 復旧工事（H28繰 越）	9,093,600	7,711,368			1,382,232	丹野建設(株) H29.3.24～H29.7.31
上美生十九号線① 道路災害復旧工事 （H28繰越）	2,386,800	2,543,998			△ 157,198	(株)宮間工業 H29.3.24～H29.8.4
上美生十九号線② 道路災害復旧工事 （H28繰越）	26,362,800	25,439,984			922,816	丹野建設(株) H29.3.24～H29.11.30
伏美線道路災害復旧 工事（H28繰越）	6,480,000	7,631,995			△ 1,151,995	村上建設(株) H29.3.24～H29.7.31
伏美雄馬別線 道路災害復旧工事 （H28繰越）	14,277,600	13,567,991			709,609	村上建設(株) H29.3.24～H29.7.31
町道芽室御影線 上芽室橋災害復旧工 事（H28繰越）	254,070,000	208,249,339		2,179,904	43,640,757	北土開発・檜崎 共同企業体 H29.3.30～H30.3.20
町道西芽室西三十号線 西芽室橋災害復旧工事 （H28繰越）	160,228,800	135,873,940			24,354,860	丹野建設(株) H29.3.30～H29.12.25
町道日進線 日進橋災害復旧工事 （H28繰越）	133,466,400	113,179,438			20,286,962	村上・日本高圧 経常建設共同企業体 H29.3.30～H29.12.19
町道上美生線 西伏美橋災害復旧工 事（H28繰越）	82,976,400	70,363,947			12,612,453	(株)北土開発 H29.10.2～H30.3.20

(建設都市整備課 土木維持係)

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
【町単独費 対象工事】						
上美生十九号線② 道路災害復旧工事 その2 (H28繰越)	528,120				528,120	丹野建設(株) H29.7.19～H29.11.30
町道西芽室西三十号線 西芽室橋災害復旧工事 その2 (H28繰越)	12,852,000				12,852,000	丹野建設(株) H29.6.23～H30.1.12
町道芽室御影線 上芽室橋災害復旧工事 その2 (H28繰越)	4,946,400				4,946,400	北土開発・檜崎 共同企業体 H29.10.6～H30.3.22
町道日進線 日進橋災害復旧工事 その2 (H28繰越)	1,296,000				1,296,000	村上・日本高圧 経常建設共同企業体 H29.3.30～H29.12.19
町道上美生線 西伏美橋災害復旧工事 その2 (H28繰越)	4,892,400				4,892,400	(株)北土開発 H29.10.2～H30.3.23
雄馬別八千代線 向井橋災害復旧工事	32,691,600				32,691,600	村上建設(株) H29.9.11～H30.3.20
合 計	784,337,021	584,562,000	137,180,000	2,179,904	60,415,117	

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	1	公共土木施設災害復旧費	2	都市計画施設災害復旧費	110606	災害復旧事業(公園施設)

事務事業名	災害復旧事業(公園施設)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	--------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)

平成28年台風10号による被害によって被災した茅室公園花菖蒲園及び緑栄児童公園の原形復旧を行うもの。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した茅室公園花菖蒲園及び緑栄児童公園

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した公園の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円		8,929,440	
		地 方 債	円		19,200,000	
		その他(使用料等)	円			
		一 般 財 源	円	4,374,000	263,760	
		事業費計 (A)	円	4,374,000	28,393,200	
	人件費	正職員従事人数	人	2	2	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円	4,374,000	28,393,200		
活 動 指 標		被災した公園	箇所	2	2	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
公園施設災害復旧事業債－H28繰越	円		19,200,000	
公園施設災害復旧費国庫補助金－H28繰越	円		8,929,440	
	円			
	円			
	円			
	円			

()

事 務 事 業 の 成 果 に 関 す る 説 明

○災害復旧事業

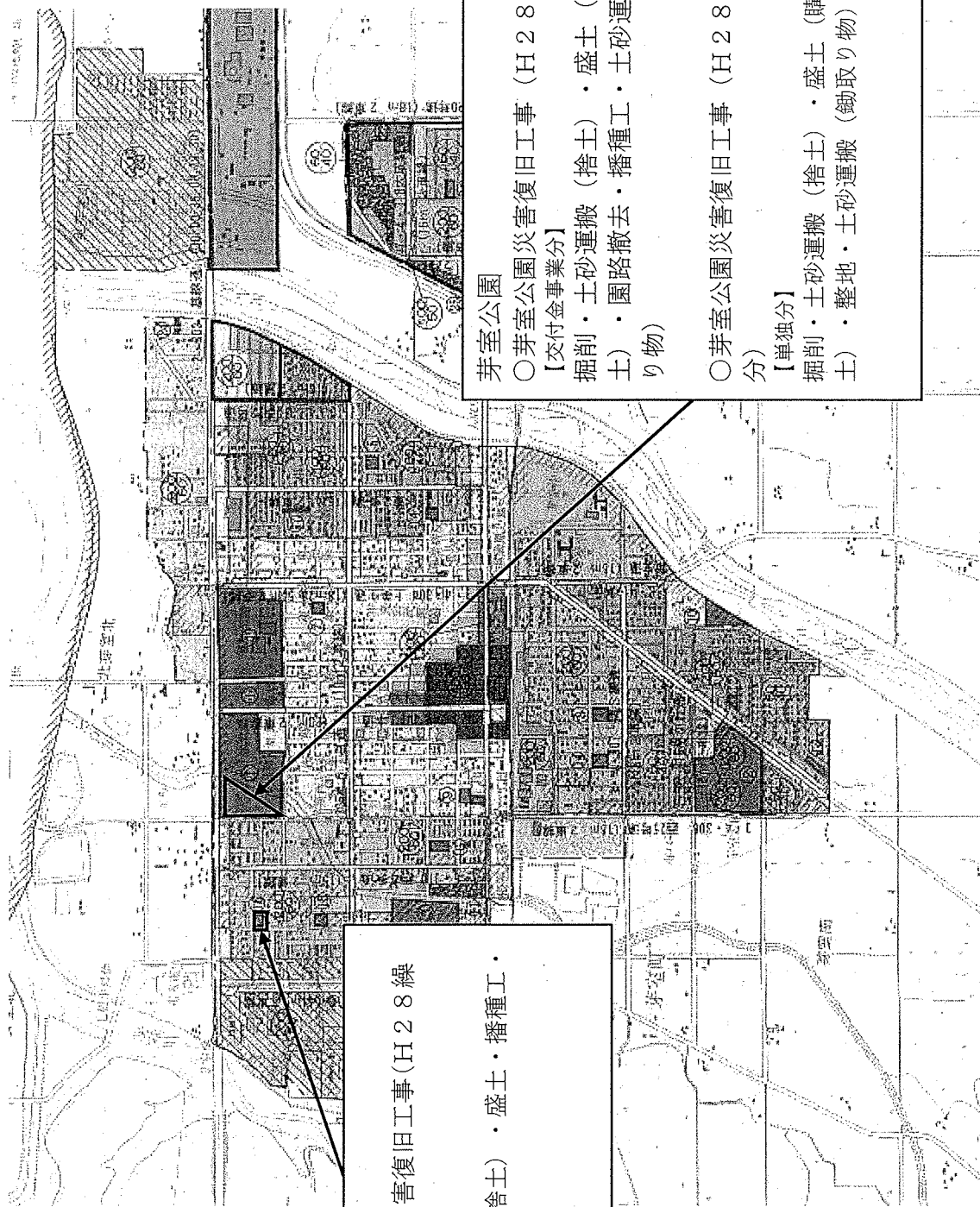
平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
30,467,000 円	30,467,000 円	28,393,200 円	円

○被災箇所

- (1) 芽室公園花菖蒲園
- (2) 緑栄児童公園

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
芽室公園災害復旧 工事(単独分) (H28繰越) 掘削・土砂運搬(捨 土)・盛土(購入表 土)・整地・土砂運搬 (鋤取り物)	17,863,200		17,700,000		163,200	(株)中田組 H29.3.23~H29.8.10
芽室公園災害復旧 工事(H28繰 越) 掘削・土砂運搬(捨 土)・盛土(購入表 土)・園路撤去・播種 工・土砂運搬(すき取 り物)	7,182,000	6,090,440	1,000,000		91,560	(株)中田組 H29.3.23~H29.7.10
緑栄児童公園災害 復旧工事(H28 繰越) 掘削・土砂運搬(捨 土)・盛土・播種工・ 土砂運搬	3,348,000	2,839,000	500,000		9,000	(有)工藤建設 H29.3.23~H29.6.30
合 計	28,393,200	8,929,440	19,200,000		263,760	

事業位置図（災害復旧）



緑栄児童公園

○緑栄児童公園災害復旧工事(H28繰越)

【交付金事業分】

掘削・土砂運搬(捨土)・盛土・播種工・土砂運搬

芽室公園

○芽室公園災害復旧工事(H28繰越)

【交付金事業分】

掘削・土砂運搬(捨土)・盛土(購入表土)・園路撤去・播種工・土砂運搬(すき取り物)

○芽室公園災害復旧工事(H28繰越単独分)

【単独分】

掘削・土砂運搬(捨土)・盛土(購入表土)・整地・土砂運搬(鋤取り物)

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	1 公共土木災害復旧費 3 災害復旧費(住宅施設)	060608	災害復旧事業(住宅施設)

事務事業名	災害復旧事業(住宅施設)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	--------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した公営住宅

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☒ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円	6,812,000	13,522,000	
		地 方 債	円	4,500,000		
		その他(使用料等)	円	3,500,000	9,338,400	
		一 般 財 源	円	14,098,258	6,457,000	
		事業費計 (A)	円	28,910,258	29,317,400	
	人件費	正職員従事人数	人	2	2	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円	28,910,258	29,317,400		
活 動 指 標						

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
既設公営住宅復旧事業国庫補助金	円	6,812,000		
住宅施設災害復旧事業債	円	4,500,000		
備荒資金組合納付金還付金	円	3,500,000		
既設公営住宅復旧事業国庫補助金－H28繰越	円		13,522,000	
備荒資金組合納付金還付金－H28繰越	円		9,338,400	
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

台風10号による西町団地公営住宅災害復旧事業(H28繰越)

○被災棟及び戸数

1号棟、2号棟、7号棟、8号棟、9号棟、11号棟、12号棟 計 23戸

○復旧工事

西町公住災害復旧工事

年 度	事業費	工事期間	施工業者	備 考
平成28年度	12,355,200円	H29. 1.16 ~ H29. 3.21	道東ブロック(株)	1号棟、2号棟、7号棟 7戸
平成29年度	12,625,200円	H29. 5.22 ~ H29. 7.21	道東ブロック(株)	8号棟、9号棟 8戸
平成29年度	13,510,800円	H29. 8.28 ~ H29.10.27	道東ブロック(株)	11号棟、12号棟 8戸

○入居者仮移転補償費(復旧工事による一時移転)

年 度	保障費	備 考
平成28年度	1, 984, 000円	1号棟、2号棟、7号棟 7世帯
平成29年度	3, 181, 400円	8号棟、9号棟、11号棟 12号棟 11世帯

(住民生活課 公営住宅係)

建設事業等の説明 (単位: 円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				備 考
		国道支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
西町公営住宅災害 復旧工事 (西町8・9号棟)	12,625,200	6,531,000		2,973,000	3,118,000	道東ブロック株式会社 H29.5.22 ～ H29.7.21
西町公営住宅災害 復旧工事 (西町11・12号棟)	13,510,800	6,991,000		3,184,000	3,339,000	道東ブロック株式会社 H29.8.28 ～ H29.10.27
合 計	26,136,000	13,522,000	0	6,157,000	6,457,000	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	1 公共土木施設災害復旧費 4 河川災害復旧費	121002	災害復旧事業(河川)

事務事業名	災害復旧事業(河川)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した河川

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地 方 債	円	9,800,000		
		その他(使用料等)	円		12,926,000	
		一 般 財 源	円	60,400	88,000	
		事業費計 (A)	円	9,860,400	13,014,000	
	人件費	正職員従事人数	人	3	3	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円	9,860,400	13,014,000		
活 動 指 標		被災した河川	条	2	1	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
河川災害復旧事業債	円	9,800,000		
備考資金組合納付金還付金-H28繰越	円		12,926,000	
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

○歳入

1 特定財源の内訳

(1)災害復旧事業(河川)備荒資金組合納付金還付金H28繰越	12,926,000 円	その他
--------------------------------	--------------	-----

その他(使用料等) 計	<u>12,926,000 円</u>
-------------	---------------------

特財 計	12,926,000 円
------	--------------

○歳出

2 災害復旧事業(河川)に要した経費

13,014,000 円

(1) 工事請負費	13,014,000 円
-----------	--------------

・ 河川災害復旧補修工事(帯広川)H28繰越	13,014,000 円
------------------------	--------------

(建設都市整備課 土木維持係)

[illegible]

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	1 公共土木施設災害復旧費	5 都市施設等災害復旧費	010816 堆積土砂排除事業

事務事業名	堆積土砂排除事業	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	----------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2. 対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
台風災害により土砂等が流入した土地。

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1. この事務事業を開始した背景

2. 事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円	26,220,614		
		地 方 債	円	16,800,000		
		その他(使用料等)	円	112,131,000		
		一 般 財 源	円	7,665,954	35,059,608	
		事業費計 (A)	円	162,817,568	35,059,608	
	人件費	正職員従事人数	人	2	3	
		人工数(業務量)	年間	0.2436	0.0824	
		人件費計 (B)	円	2,007,160	641,036	
トータルコスト(A)+(B)		円	164,824,728	35,700,644		
活 動 指 標		汚泥吸引・清掃処理委託件数		39	3	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
堆積土砂排除事業国庫補助金	円	26,220,614		
都市施設等災害復旧事業債	円	16,800,000		
備荒資金組合納付金還付金	円	112,131,000		
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

汚泥吸引作業委託	1件	32,400円
汚泥清掃処理委託	2件	788,400円
汚泥処理に関する重機使用料	2件	316,008円
市街地堆積土砂排除工事	4件	33,922,800円

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
20,682,000 円	21,635,000 円	35,059,608 円	円

(総務課 地域安全係)

建設事業等の説明						(単位: 円)
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
西地区汚泥吸引作業委託 (委託料)	32,400				32,400	北海道道路保全(株)
西工業団地雨水管路等 清掃作業委託 (委託料)	486,000				486,000	クリーン開発(株)
西工業団地浸透樹清掃 作業委託 (委託料)	302,400				302,400	クリーン開発(株)
西工業団地企業敷地内 汚泥処理 (重機使用料)	87,480				87,480	片桐機械(株)帯広営業所
西地区汚泥処理 (重機使用料)	228,528				228,528	村上建設(株)
芽室町市街地堆積土砂排 除工事(H28繰越) (工事請負費)	16,524,000				16,524,000	村上建設(株)
芽室町市街地堆積土砂 排除工事 (工事請負費)	13,824,000				13,824,000	岡田建設(株)
芽室町市街地堆積土砂排 除工事(その2) (工事請負費)	2,095,200				2,095,200	(株)中田組
伏美16線小麦乾燥庫敷地内 汚泥撤去工事(H28繰越) (工事請負費)	1,479,600				1,479,600	(有)工藤建設
合 計	35,059,608	0	0	0	35,059,608	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	2	130106	災害復旧事業(町有林)

事務事業名	災害復旧事業(町有林)	事務事業 の性格	単年度事業	開始年度 事業期間	平成 29 年度から 平成 29 年度まで
-------	-------------	-------------	-------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)
台風被害によって被災した町有林の風倒木等の処理を行うもの。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した町有林

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した町有林の風倒木等の処理を行い、森林の持つ多面的な機能を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていただきます。

		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円		
		地方債	円		
		その他(使用料等)	円		
		一般財源	円	1,080,000	
		事業費計(A)	円	1,080,000	
	人件費	正職員従事人数	人	4	
		人工数(業務量)	年間		
		人件費計(B)	円		
	トータルコスト(A)+(B)		円	1,080,000	
活動指標	被災した町有林		か所	3	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

- 台風18号被害による風倒木等の伐採
 風倒木等伐採等事業 1,080,000円
 (栄、上美生、雄馬別)

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
円	1,080,000 円	1,080,000 円	円

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	2	その他公用・公共施設災害復旧費	1	その他公用・公共施設災害復旧費	150205	災害復旧事業(観光施設)

事務事業名	災害復旧事業(観光施設)	事務事業の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	--------------	---------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要) 台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。
2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など) 被災した新嵐山スカイパーク施設
3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景
2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測 (どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業	☐ 統廃合・分割などによる変更	☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更
----------------------------------	--	--

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄として場合があります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地 方 債	円	19,300,000	1,100,000	
		その他(使用料等)	円		4,156,400	
		一 般 財 源	円	4,421,455	122,000	
		事業費計 (A)	円	23,721,455	5,378,400	
	人件費	正職員従事人数	人	2	2	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円	23,721,455	5,378,400		
活 動 指 標		復旧工事を実施した件数	件	6	1	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
備荒資金組合納付金還付金－H28繰越	円		4,156,400	
観光施設災害復旧事業債	円	19,300,000	1,100,000	
	円			
	円			
	円			
	円			

(商工観光課 観光物産係)

[illegible]

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	3	文教施設災害復旧費	1	社会教育移設災害復旧費	220143	災害復旧事業(集団研修施設)

事務事業名	災害復旧事業(集団研修施設)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 29 年度から 平成 29 年度まで
-------	----------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2. 対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した施設

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1. この事務事業を開始した背景

2. 事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地 方 債	円			
		その他(使用料等)	円			
		一 般 財 源	円		406,080	
		事業費計 (A)	円		406,080	
	人件費	正職員従事人数	人		4	
		人工数(業務量)	年間		0.0008	
		人件費計 (B)	円		6,224	
トータルコスト(A)+(B)		円		412,304		
活 動 指 標		被災した施設			1	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

体育館南側屋根修繕(平成29年 台風18号で被災)

工 期 平成30年1月9日～2月8日

契約額 406,080円

内 容 破風部分の葺き替え

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
円	円	406,080 円	円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14 災害復旧費	3 文教施設災害復旧費	1 社会教育施設災害復旧費	220434	災害復旧事業(屋外体育施設)

事務事業名	災害復旧事業(屋外体育施設)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 29 年度から 平成 29 年度まで
-------	----------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
美生川河川敷公園パークゴルフ場

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円			44,352,000
		地 方 債	円		10,400,000	54,600,000
		その他(使用料等)	円			19,275,000
		一 般 財 源	円		272,500	55,000
		事業費計 (A)	円		10,672,500	118,282,000
	人件費	正職員従事人数	人		2	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
	トータルコスト(A)+(B)		円		10,672,500	
活 動 指 標		被災した屋外体育施設			2	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
社会教育施設災害復旧事業債	円		10,400,000	
公立社会体育施設災害復旧費国庫補助金	円			44,352,000
寄附金管理基金繰入金	円			19,275,000
美生川河川敷パークゴルフ場災害復旧事業債	円			54,600,000
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

平成29年度 災害復旧事業の状況

【委託料】

- ①美生川河川敷公園パークゴルフ場災害復旧工事実施設計等委託 10,476,000円
 ②盛土材料土質試験業務委託 156,600円

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
円	10,673,000 円	10,672,500 円	円

(社会教育課 スポーツ振興係)

建設事業等の説明						(単位:円)
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
美生川河川敷公園パークゴルフ場災害復旧工事実施設計等委託 (災害復旧工事に係る実施設計等業務委託)	10,476,000				10,476,000	北海道造園設計(株) H29.8.7～H29.11.30
盛土材料土質試験業務委託 (パークゴルフ場災害復旧工事に用いる盛土材料としての適否に関する試験分析)	156,600				156,600	(株)ズコーシャ H30.2.16～H30.3.20
合 計	10,632,600				10,632,600	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	3 文教施設災害復旧費	220307	災害復旧事業(図書館施設)
		2 社会教育施設災害復旧費		

事務事業名	災害復旧事業(図書館施設)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 29 年度から 平成 29 年度まで
-------	---------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
図書館

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地 方 債	円			
		その他(使用料等)	円			
		一 般 財 源	円		520,560	
		事業費計 (A)	円		520,560	
	人件費	正職員従事人数	人		2	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円		520,560		
活 動 指 標		被災した施設			1	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

台風による図書館施設の雨漏り被害の原因となったと思われる箇所の修繕を行なった。

事業概要: 笠木補修20箇所 ガラスブロックシーリング打ち150m

着工: 平成29年10月16日

完成: 平成29年11月10日

検査: 平成29年11月10日

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
円	521,000 円	520,560 円	円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	3 文教施設災害復旧費	3 公立学校施設災害復旧費	210137 災害復旧事業(中学校施設)

事務事業名	災害復旧事業(中学校施設)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 29 年度から 平成 29 年度まで
-------	---------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行うもの。

2. 対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
道路であれば「被災した道路」などと記載してください。
・中学校施設

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した施設等の原形復旧を行い、住民の生活を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1. この事務事業を開始した背景

2. 事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地 方 債	円			
		その他(使用料等)	円			
		一 般 財 源	円		298,080	
		事業費計 (A)	円		298,080	
	人件費	正職員従事人数	人		2	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円		298,080		
活 動 指 標		被災した施設	件		1	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事 務 事 業 の 成 果 に 関 す る 説 明

- 1 学校施設の原型復旧修繕
 茅室中学校屋外倉庫シャッター修繕 298,080円

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
円	299,000 円	298,080 円	円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	4 農林業施設災害復旧費	1 農業用施設等災害復旧費	130105 災害復旧事業(農業用施設等)

事務事業名	災害復旧事業(農業用施設等)	事務事業の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	----------------	---------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)
台風被害によって被災した農業用施設等の原形復旧等を行うものに対し費用の一部を補助する。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した農業用施設等

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した農業用施設等の原形復旧を行い、営農活動を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円	3,346,000	2,295,000	
		地 方 債	円			
		その他(使用料等)	円			
		一 般 財 源	円	4,465,000	3,704,000	
		事業費計 (A)	円	7,811,000	5,999,000	
	人件費	正職員従事人数	人	4	4	
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円	7,811,000	5,999,000		
活 動 指 標		事業対象者	人	18	5	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
経営体育成支援事業道補助金(被災農業者)	円	3,346,000		
経営体育成支援事業道補助金(被災農業者)－H28繰越	円		2,295,000	
	円			
	円			
	円			
	円			

(農林課 農林係)
事務事業の成果に関する説明

●被災農業者向け経営体育成支援事業

○平成29年度実施(繰越分)

対象	事業内容	対象事業費	国補助金	町補助金	補助金計	自己負担
1	電牧一式 6,400m 購入	992,110		642,000	642,000	350,110
2	灌水用水汲み上げポンプ 1台 取得	167,980	46,000	62,000	108,000	59,980
3	農機具格納庫屋根修繕 1棟 200㎡	758,234	210,000	280,000	490,000	268,234
	農機具格納庫屋根修繕 1棟 50㎡	212,469	59,000	78,000	137,000	75,469
4	農機具格納庫屋根修繕 1棟 1.5㎡	111,240	30,000	41,000	71,000	40,240
	農機具格納庫トタン修繕 1棟 8㎡	19,440	5,000	7,000	12,000	7,440
5	小麦乾燥庫壁修繕 1棟 37.32㎡	451,224	125,000	167,000	292,000	159,224
	農機具格納庫A外壁修繕 1棟 87.28㎡ 吊戸 ドア オーバースライダー	459,972	127,000	170,000	297,000	162,972
	農機具格納庫B外壁修繕 1棟 50.75㎡ シャッター ドア	889,920	247,000	329,000	576,000	313,920
	鉄骨ハウス スノ修繕 1棟 8.16㎡	107,352	29,000	39,000	68,000	39,352
	小麦乾燥機 修繕 1台	1,646,460	457,000	609,000	1,066,000	580,460
	収穫用トレーラー3t型 1台 取得	3,456,000	960,000	1,280,000	2,240,000	1,216,000
計		9,272,401	2,295,000	3,704,000	5,999,000	3,273,401

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
5,999,000 円	5,999,000 円	5,999,000 円	円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	4 農林業施設災害復旧費 1 農業用施設災害復旧費	130402	災害復旧事業(土地改良施設)

事務事業名	災害復旧事業(土地改良施設)	事務事業の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 30 年度まで
-------	----------------	---------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要) 台風被害によって被災した農地・農業用施設の原形復旧を行うもの。
2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など) 被災した農地・農業用施設
3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 台風被害によって被災した農地・農業用施設の原形復旧を行い、営農活動を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景
2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測 (どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業	☐ 統廃合・分割などによる変更	☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更
----------------------------------	--	--

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

		単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円	167,988,548	383,217,891
		地 方 債	円	9,400,000	8,900,000
		その他(使用料等)	円		
		一 般 財 源	円	151,241,601	94,708,359
		事業費計 (A)	円	328,630,149	486,826,250
	人件費	正職員従事人数	人	5	5
		人工数(業務量)	年間		
		人件費計 (B)	円		
	トータルコスト(A)+(B)		円	328,630,149	486,826,250
活 動 指 標	災害復旧事業地区数	地区	52	51	
	農地小災害事業箇所数	箇所	76	28	
	小規模被災箇所数	箇所	68	19	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
農業施設災害復旧費国庫補助金	円	142,056,548		
農業施設災害復旧費国庫補助金－H28繰越	円		367,717,528	
災害査定設計委託費国庫補助金	円	25,932,000	5,351,000	
農業用施設災害復旧事業債	円	2,800,000		
農地小災害復旧事業債	円	6,600,000	5,500,000	
農地災害復旧事業国庫補助金－H28繰越	円		10,149,363	
農地災害復旧事業債－H28繰越	円		3,400,000	

事 務 事 業 の 成 果 に 関 す る 説 明

H29被災概要

○農業用施設(排水路) 8 地区

H29年度災害復旧事業の内訳

○ 負担金補助及び交付金 ・農地(道営)	道営農地災害復旧事業負担金	3,619,089 円
○農業用施設修繕費	災害修繕ほか	12,831,480 円
○委託業務	災害復旧用地確定測量委託	1,296,000 円
	災害復旧事業調査設計委託	36,147,600 円
	災害復旧事業補助率増高申請資料作成業務委託	87,421 円
○工事	農業用水施設災害復旧工事	387,244,960 円
	農地災害復旧工事(補助分)	10,432,800 円
	農地災害復旧工事(単独分)	27,615,600 円
	農地小災害復旧工事	7,484,400 円

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
886,533,000 円	42,750,000 円	486,826,250 円	379,868,000 円

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
災害修繕 その1 (H28繰越) 排水路補修	477,360				477,360	請負金額 477,360 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年4月14日 完成 平成29年7月26日
災害修繕 その2 (H28繰越) 排水路補修・農道補修	491,400				491,400	請負金額 491,400 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年5月12日 完成 平成29年7月31日
災害修繕 その3 (H28繰越) 排水路補修	454,680				454,680	請負金額 454,680 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年5月19日 完成 平成29年8月4日
災害修繕 その4 (H28繰越) 排水路補修	454,680				454,680	請負金額 454,680 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年6月9日 完成 平成29年8月8日
災害修繕 その5 (H28繰越) 排水路補修	477,360				477,360	請負金額 477,360 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年6月14日 完成 平成29年8月8日
災害修繕 その6 (H28繰越) 排水路補修	306,720				306,720	請負金額 306,720 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年7月7日 完成 平成29年8月14日
修繕費小計	補助対象 0 単 費 2,662,200				0 2,662,200	

建設事業等の説明 (単位: 円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
災害修繕 その7 (H28繰越) 美生ダム盛土整地 補修工事	479,520				479,520	請負金額 479,520 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年7月14日 完成 平成29年8月18日
災害修繕 その8 (H28繰越) 農地補修	495,720				495,720	請負金額 495,720 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年7月25日 完成 平成29年8月28日
災害修繕 その9 (H28繰越) 漏水修繕	234,360				234,360	請負金額 234,360 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年8月3日 完成 平成29年8月31日
災害修繕 その10 鉄筋コンクリート管 敷設	99,360				99,360	請負金額 99,360 円 請負業者 株式会社中田組 着工 完成
災害修繕 その11 (H28繰越) 明渠排水路補修	430,920				430,920	請負金額 430,920 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年9月15日 完成 平成29年11月2日
災害修繕 その12 (H28繰越) 明渠排水路補修等	382,320				382,320	請負金額 382,320 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年9月29日 完成 平成29年12月4日
修繕費小計	補助対象 0 単 費 2,122,200				0 2,122,200	

建設事業等の説明 (単位：円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
災害修繕 その13 (H28繰越) ドア補修工等	448,200				448,200	請負金額 448,200 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年10月3日 完成 平成29年12月5日
災害修繕 その14 (H28繰越) 農道補修	459,000				459,000	請負金額 459,000 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年10月6日 完成 平成29年12月11日
災害修繕 その15 (H28繰越) 明渠排水路補修	483,840				483,840	請負金額 483,840 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年10月6日 完成 平成29年12月11日
災害修繕 その16 (H28繰越) 明渠排水路補修	416,880				416,880	請負金額 416,880 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年10月20日 完成 平成29年12月11日
災害修繕 その17 (H28繰越) 明渠排水路補修	494,640				494,640	請負金額 494,640 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年10月20日 完成 平成29年12月12日
災害修繕 その18 (H28繰越) 明渠排水路補修	447,120				447,120	請負金額 447,120 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年11月17日 完成 平成29年12月12日
修繕費小計	補助対象 0 単 費 2,749,680				0 2,749,680	

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
災害修繕 その19 (H28繰越) 明渠排水路補修	362,880				362,880	請負金額 362,880 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年12月1日 完成 平成29年12月12日
日進支線排水路 災害復旧工事 樋門銘板取付	52,920				52,920	請負金額 52,920 円 請負業者 株式会社北土開発 着工 平成29年10月14日 完成 平成29年10月14日
農道災害修繕 その1 (H28繰越) 明渠排水路補修	4,881,600				4,881,600	請負金額 4,881,600 円 請負業者 有限会社工藤建設 着工 平成29年5月26日 完成 平成29年8月15日
修繕費小計	補助対象 0 単 費 5,297,400				0 5,297,400	
修繕費合計	補助対象 0 単 費 12,831,480				0 12,831,480	

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
渋山地区明渠排水路 用地測量調査委託 (H28繰越) 用地測量調査	1,296,000				1,296,000	請負金額 1,296,000 円 請負業者 株式会社富士雄設計コンサルタント 着工 平成29年9月1日 完成 平成29年10月20日
国営御影地区 日進支線排水路樋門 実施設計業務委託 (H28繰越) 調査設計	5,886,000				5,886,000	請負金額 5,886,000 円 請負業者 北王コンサルタント株式会社 着工 平成29年8月28日 完成 平成29年12月8日
国営栄地区明渠排水路 災害復旧調査設計委託 調査設計	22,680,000	5,351,000			17,329,000	請負金額 22,680,000 円 請負業者 北王コンサルタント株式会社 着工 平成29年10月25日 完成 平成29年11月27日
新朝日地区明渠排水路 災害復旧調査設計委託 調査設計	7,581,600				7,581,600	請負金額 7,581,600 円 請負業者 株式会社ズコーシャ 着工 平成29年10月25日 完成 平成29年12月18日
災害復旧事業 補助率増高申請 資料作成業務委託 資料作成	87,421				87,421	請負金額 87,421 円 請負業者 北海道土地改良事業団体連合会 着工 平成29年12月10日 完成 平成30年1月31日
委託料小計	補助対象 22,680,000 単 費 14,851,021	5,351,000			17,329,000 14,851,021	
委託料合計	補助対象 22,680,000 単 費 14,851,021	5,351,000			17,329,000 14,851,021	

建設事業等の説明 (単位: 円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
国営芽室地区 用水路災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	99,450,720	98,266,314			1,184,406	請負金額 99,450,720 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年3月28日 完成 平成30年1月19日
上芽室排水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	13,900,000	13,858,300			41,700	請負金額 13,900,000 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年6月2日 完成 平成30年7月2日
上美生排水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	21,300,000	21,236,100			63,900	請負金額 21,300,000 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年6月19日 完成 平成30年7月20日
分線川排水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	40,000,000	39,880,000			120,000	請負金額 40,000,000 円 請負業者 丹野建設株式会社 着工 平成29年6月19日 完成 平成30年8月10日
日進配水幹線用水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	35,586,000	35,479,242			106,758	請負金額 35,586,000 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年6月30日 完成 平成30年3月20日
雄馬別排水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	24,796,800	24,721,612			75,188	請負金額 24,796,800 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年6月2日 完成 平成30年3月20日
工事請負費小計	補助対象 235,033,520 単 費 0	233,441,568			1,591,952 0	

建設事業等の説明 (単位：円)						
事業（工事）名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備 考
		国道支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
国営栄地区明渠排水路 支障木伐採工事 災害復旧工事	2,332,800				2,332,800	請負金額 2,332,800 円 請負業者 十勝広域森林組合 着工 平成29年11月10日 完成 平成29年11月30日
新朝日地区明渠排水路 支障木伐採工事 災害復旧工事	3,024,000				3,024,000	請負金額 3,024,000 円 請負業者 十勝広域森林組合 着工 平成29年11月10日 完成 平成29年12月8日
新朝日排水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	17,000,000	16,949,000			51,000	請負金額 17,000,000 円 請負業者 青木建設株式会社 着工 平成29年6月2日 完成 平成30年7月20日
渋山支線排水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	26,760,000	26,679,720			80,280	請負金額 26,760,000 円 請負業者 株式会社北土開発 着工 平成29年6月19日 完成 平成30年7月20日
国営芽室地区 用水路災害復旧工事 (H28繰越) その2 災害復旧工事	1,164,240				1,164,240	請負金額 1,164,240 円 請負業者 村上建設株式会社 着工 平成29年9月26日 完成 平成30年1月19日
日進支線排水路 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	84,726,000	84,471,822			254,178	請負金額 84,726,000 円 請負業者 株式会社北土開発 着工 平成29年8月10日 完成 平成30年3月22日
工事請負費小計	補助対象 128,486,000 単 費 6,521,040	128,100,542			385,458 6,521,040	

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
分線川排水路 災害復旧工事 (H28繰越) その2 災害復旧工事	3,747,600				3,747,600	請負金額 3,747,600 円 請負業者 丹野建設株式会社 着工 平成29年8月28日 完成 平成30年3月20日
上芽室排水路 災害復旧工事 (H28繰越) その2 災害復旧工事	1,414,800				1,414,800	請負金額 1,414,800 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年9月4日 完成 平成30年3月20日
日進配水幹線仮配水路 防寒養生工事 災害復旧工事	810,000				810,000	請負金額 810,000 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年12月22日 完成 平成30年3月20日
日進配水幹線用水路 災害復旧工事 (H28繰越) その2 災害復旧工事	1,274,400				1,274,400	請負金額 1,274,400 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年11月10日 完成 平成30年3月20日
日進配水幹線用水路 災害復旧工事 (H28繰越) その3 災害復旧工事	1,134,000				1,134,000	請負金額 1,134,000 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年12月1日 完成 平成30年3月20日
新朝日排水路 災害復旧工事 (H28繰越) その2 災害復旧工事	3,574,800				3,574,800	請負金額 3,574,800 円 請負業者 青木建設株式会社 着工 平成29年8月28日 完成 平成30年3月20日
工事請負費小計	補助対象 0 単 費 11,955,600				0 11,955,600	

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備 考
		国道支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
渋山支線排水路 災害復旧工事 (H28繰越) その2 災害復旧工事	5,248,800				5,248,800	請負金額 5,248,800 円 請負業者 株式会社北土開発 着工 平成29年8月28日 完成 平成30年3月20日
団体営農地 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	10,432,800	9,606,429			826,371	請負金額 10,432,800 円 請負業者 青木建設株式会社 着工 平成29年3月17日 完成 平成29年7月31日
農地・崖関連 災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	27,615,600		6,800,000		20,815,600	請負金額 27,615,600 円 請負業者 丹野建設株式会社 着工 平成29年8月4日 完成 平成30年3月16日
農地小災害復旧工事 (H28繰越) 災害復旧工事	7,484,400		5,500,000		1,984,400	請負金額 7,484,400 円 請負業者 株式会社宮間工業 着工 平成29年4月13日 完成 平成29年10月31日
工事請負費小計	補助対象 10,432,800 単 費 40,348,800	9,606,429	12,300,000		826,371 28,048,800	
工事請負費合計	補助対象 373,952,320 単 費 58,825,440	371,148,539	12,300,000		2,803,781 46,525,440	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
14	災害復旧費	4 農林業施設災害復旧費	2 林業用施設災害復旧費	130104 災害復旧事業(林業施設)

事務事業名	災害復旧事業(林業施設)	事務事業 の性格	期間限定事業	開始年度 事業期間	平成 28 年度から 平成 29 年度まで
-------	--------------	-------------	--------	--------------	--------------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1.手段(事業の概要)
台風被害によって被災した林道の原形復旧及び林業施設等の原形復旧を行うもの。

2.対象(何を対象にしているのか～人、公共施設、自然資源など)
被災した林道
被災した林業施設等

3.意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
台風被害によって被災した林道の原形復旧を行い、林業と住民の生活を維持する。また、被災した林業施設等の原形復旧を行い、経済活動を維持する。

(2) 事務事業の環境変化

1.この事務事業を開始した背景

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測
(どう変わったか、どうなるか)

(3) 事務事業に関する変更点

☐ 新規の事務事業 ☐ 統廃合・分割などによる変更 ☐ 対象・意図の見直しによる活動指標の変更

(4) 総事業費・指標等の推移

※上段(3)の項目に該当する場合、28年度の内容は空欄としていたことがあります。

			単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地 方 債	円	12,700,000		
		その他(使用料等)	円			
		一 般 財 源	円	8,919,656	993,600	
		事業費計 (A)	円	21,619,656	993,600	0
	人件費	正職員従事人数	人	4	4	0
		人工数(業務量)	年間			
		人件費計 (B)	円			
トータルコスト(A)+(B)		円	21,619,656	993,600		
活 動 指 標		被災した林道	路線	4	1	

(5) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細 節 名	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予算)
林道災害復旧事業債	円	12,700,000		
平成28年台風被災施設整備等対策道補助金－H28繰越	円		0	
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

●林道修繕

- 剣山線補修工事 993,600円
 (剣山線L=400m 切込砂利敷設)

●台風被災施設整備等対策

- 被災林業用機械の修繕補助
 対象事業者が事業を中止したため執行なし

平成28年度からの繰越額	平成29年度予算計上額	平成29年度執行額	平成30年度への繰越額
34,501,000 円	34,501,000 円	993,600 円	円